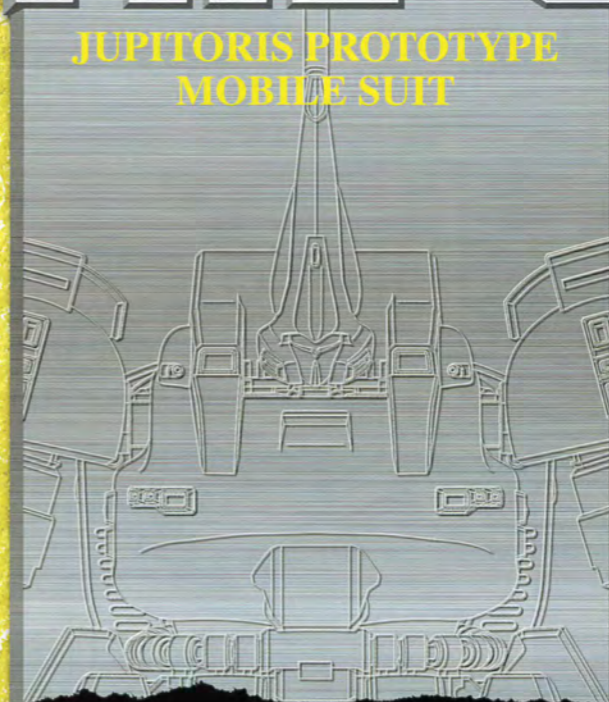




MOBILE SUIT  
PMX-003

# THE-0

JUPITORIS PROTOTYPE  
MOBILE SUIT



ティターンズ  
ジュピトリス試作モビルスーツ  
PMX-003「ジ・O」  
1/100スケール  
マスターグレードモデル

## PMX-003 THE-0

JUPITORIS PROTOTYPE MOBILE SUIT



ティターンズ  
ジュピトリス試作モビルスーツ  
PMX-003「ジ・O」  
1/100スケール  
マスターグレードモデル

BANDAI 2010 MADE IN JAPAN

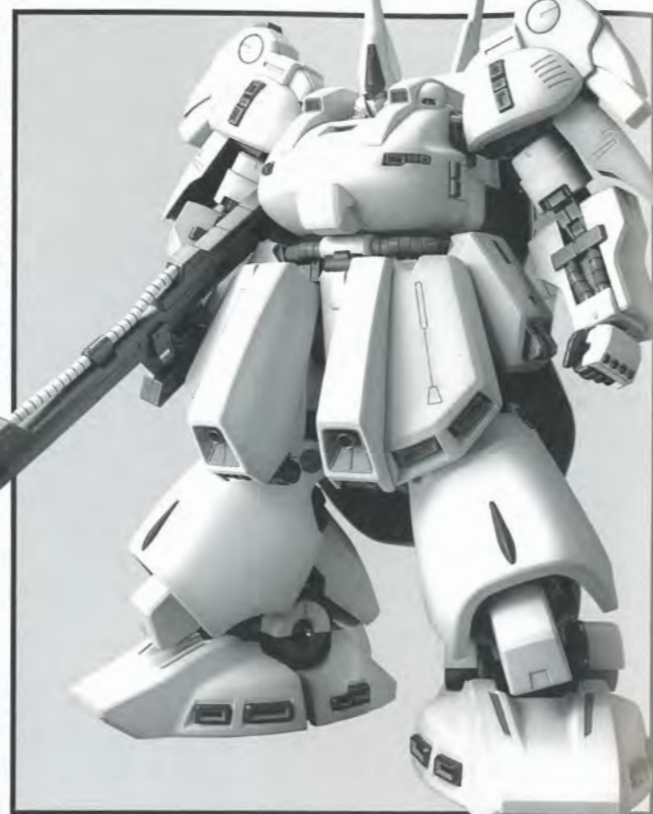
\*写真の完成品は、塗装してあります。



0164921

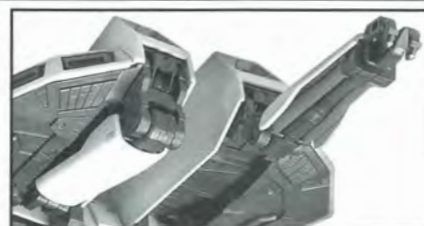
# PMX-003 THE-O

ジ・O (THE-O) は“木星帰りの男”パプテマス・シロッコが設計、開発したハンドメイドの試作MS (モビルスーツ) である。“PMX”は、木星を往還する巨大なヘリウム3採掘輸送艦“ジュピトリス”の艦内工廠において開発、建造されたMS群 (P=パプテマス・シロッコ M=MS/MA X=試作機) を指す。ジ・Oは、PMX-000 メッサーラ、PMX-001 パラス・アテネ、PMX-002 ポリノーク・サマーンに次ぐ4機目の機体で、シロッコが自らの専用機として開発したMSである。武装自体はスタンダードなものだが、「機体スベックが桁外れに高い上にパイロットが優秀であるため非常に強い」という回答無用の機体でもある。ガンダリウム合金の塊ともいえる装甲を備え、その配置や構成は過去に例を見ないものであり、ボディユニットはそれのみで一機のMSを凌駕する出力のジェネレーターを内装し、上半身のみでもMA (モビルアーマー) として成立するほどである。脚部構造も独自のもので、あくまで“歩行脚”として設計された既存の機体とは全く異なる構造を持って



いる。この機体は、シルエットこそ辛うじて“人型”を維持しているものの、他の機体と戦うためにやむを得ず“四肢”を備えているだけであり、設計コンセプトはむしろMAに近い。腰部前面装甲には、近接戦闘および格闘、白兵戦に対応した“隠し腕”を装備しており、各部の装甲もそれぞれ独立したバーニアスタビレーターとしての機能を備えているものが多い。背部の巨大な複合バーニアスラスタユニットをはじめとして、あらゆるベクトルに対応する50基に及ぶスラスタが機体各所に配置されているため、その巨体に似合わぬ機動性と加速性を併せ持つ。四肢は質量移動よりも、専らスラスタのベクトル変位に使われており、機体の機動特性がMAに近い証左となっている。ちなみに、連邦やジオンでいうところの、いわゆる“NT能力”は、木星圏においては明確に“サイキック”と定義されているようで、連邦やAE (アナハイム・エレクトロニクス) 系のデバイスとはアプローチが異なっている。そのためかどうかは不明だが、ジ・Oが搭載するサイコミュはパッシブな側面が強い傾向にあったようで、策敵やビット兵器に対しては有効に機能したものの、Zガンダムとの最終決戦時に見られたように、搭乗者を凌駕するNT能力者、あるいは“複数の思惟”と対峙した場合、機体管制を乗っ取られるような事態も有り得る。

## MECHANISM



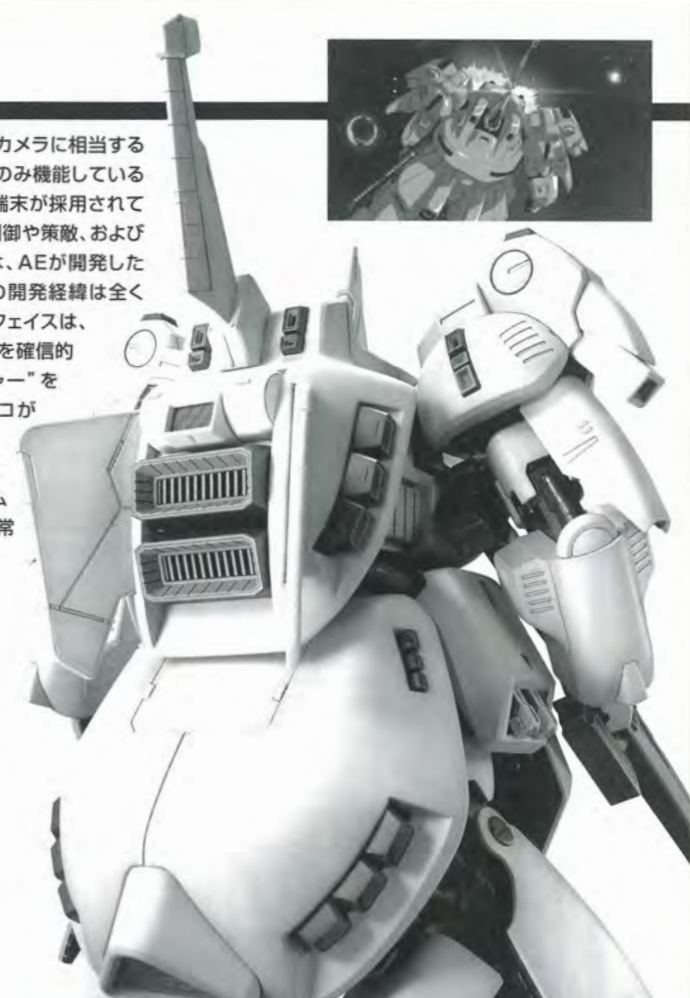
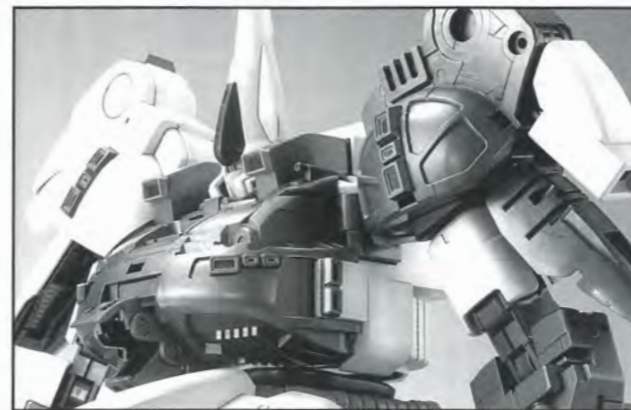
**WEAPON** ビーム・ソード/ジ・Oがサイドアーマーに2基ずつ装備する斬撃用武装。一定方向にバイアスのかかった形状のビーム刃の形成も可能であるため、“サーベル”ではなく“ソード”と呼ばれる。ビーム・ライフル/ジ・Oの専用武装で、他の機体では使用不能とされる。メガ・ランチャーに匹敵する高出力を誇り、なおかつ連射も可能。グリップ下部に装着されるエネルギー・バックは独自の規格に基づいているため、既存武器との互換性はほぼ皆無である。

**HIDE ARM** ジ・Oがフロントアーマーに装備する一対のサブマニピュレーターシステム。“隠し腕”とも呼ばれ、例えば敵機とつば迫り合いするほど接近した場合などに“奥の手”として非常に有効である。この簡易マニピュレーターのトルクや自由度も十分に高く、エネルギー供給も可能であるため、ビーム・ソードを装備しての斬撃にも対応する。普段はフロントアーマーと一体化しており、使用する際にはフロントアーマー自体も腕の一部として可動する。

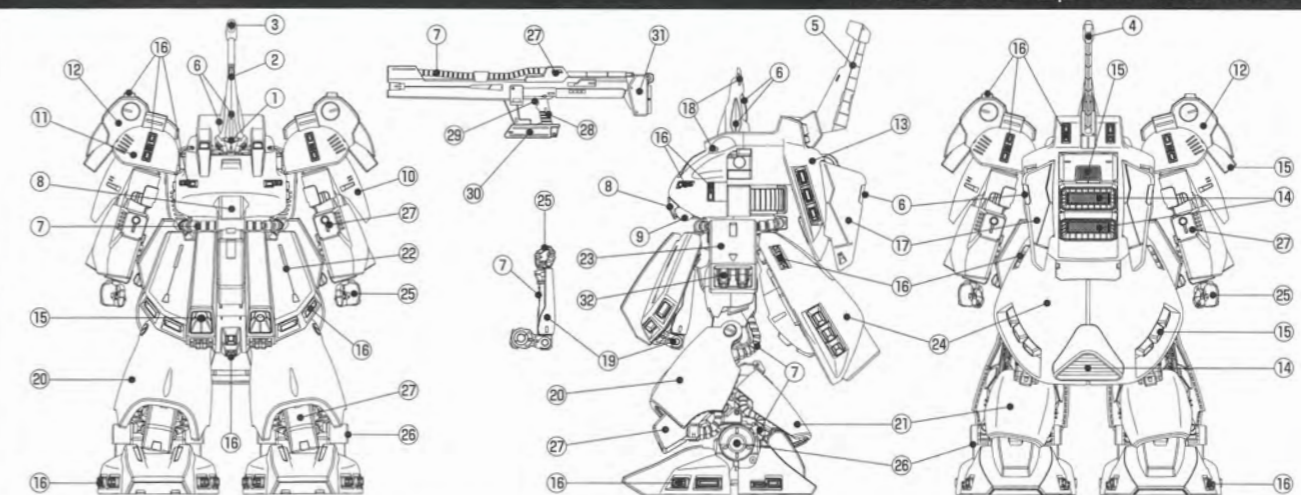
**LEG UNIT** ジ・Oの脚部は、特に膝下の構造が特徴的で、人体で言うところの“腰”に相当するパーツが存在しない。機能的には巨大なバーニアスラスタモジュールそのもので、極論すればコクピット周辺に機体の質量中心を定位させるためのカウンターウェイトのようなものである。機体自体が空間戦闘にほぼ特化されており、1G下での歩行能力もあるにはあるが、実際には巨大なランディングギアに過ぎず、フロントアーマーとリアアーマーを含む下半身の構造全体が一体となって、機体の空間での高機動性を確保している。

## HEAD and BODY UNIT

ジ・Oの頭部は主にサイコミュの送受信端末によって占められており、メインカメラに相当する頭部モノアイの視野は狭く、狙撃時の照準や“シロッコが敵を視認するため”にのみ機能している。コクピットには標準的なリアシート用のセンサーシステムや表示端末が採用されているが、操作系モジュールにはシロッコ独自のデバイスが導入されており、機体制御や策敵、および“光学的情報”に依存しなくとも周辺状況の把握が可能となっている。これは、AEが開発した簡易サイコミュのバイオ・センサーに似たデバイスとされる事が多いが、その開発経緯は全く異なっており、いわゆる収斂進化を遂げたものと言える。特にジ・Oのインターフェイスは、物理的な“操作”以外にも“感応波”による脳波コントロール、あるいは“思惟”を確信的に用いていたと見られており、それはNT能力を持たないものにも“プレッシャー”を与え、交戦以前に“気圧されて”しまうパイロットも多かったようだ。シロッコがパイロットスーツを着用しないのは、このインターフェイスを十全に稼働させるためだと言われている。ボディユニットは、さながら巨大なプロペラントタンクとスラスタの集合体であり、その大質量を駆動する大出力ジェネレーターシステムを中心に、必要な部材を集積し、それらを全部まとめて強固な装甲で覆った“非常にシンプルな”構造だということもできる。



Parts and spec PMX-003 The-O



- |                     |                   |               |               |
|---------------------|-------------------|---------------|---------------|
| ① メインカメラ            | ⑨ コクピットハッチ        | ⑰ スラストスタビライザー | ⑳ マニピュレーター    |
| ② マルチフライトプロジェクター    | ⑩ フレキシブルアームプロテクター | ⑱ サブセンサー      | ㉑ アンクルアーマー    |
| ③ オプティカルサブセンサー      | ⑪ ショルダーアーマー       | ⑲ ハイダアーム      | ㉒ パワーアクセラレーター |
| ④ マルチセンサーアレイ        | ⑫ インテグラルスラスタユニット  | ⑳ レガースアーマー    | ㉓ グリップ        |
| ⑤ ラジエーター・フィン        | ⑬ バーニアスラスタコンプレックス | ㉑ ヒールアーマー     | ㉔ トリガー        |
| ⑥ サイコウェーブセンサー/エミッター | ⑭ メインスラスタ         | ㉒ フロントアーマー    | ㉕ エネルギー・バック   |
| ⑦ パワーサプライケーブル       | ⑮ ミドルスラスタ         | ㉓ サイドアーマー     | ㉖ ストック        |
| ⑧ アウターシェル           | ⑯ サブスラスタ          | ㉔ リアアーマー      | ㉗ ビーム・ソード     |

注) この機体は、ジュピトリス内の工廠において、パプテマス・シロッコの専用機として建造された。グリスバ戦役末期に実戦投入され、当時屈指のスペックを持つ各陣営の旗艦艦の旗艦艦機と互角以上の戦いを繰り広げた後、Zガンダムとの最終決戦において、ジュピトリスを巻き込みもろともに爆散、喪失している。

**注意**

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

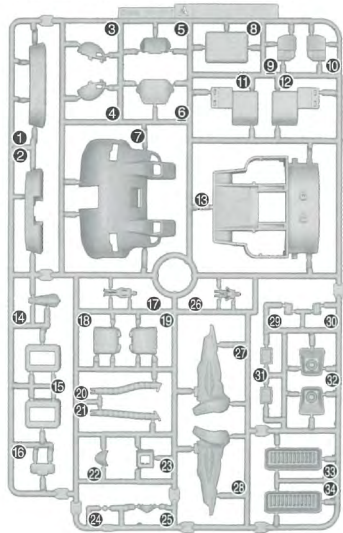
〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
  - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
  - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
  - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
  - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

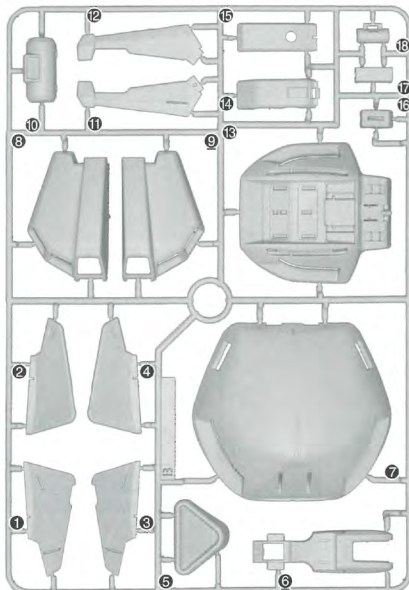
パーツリスト

(X印は使用しないパーツです。)

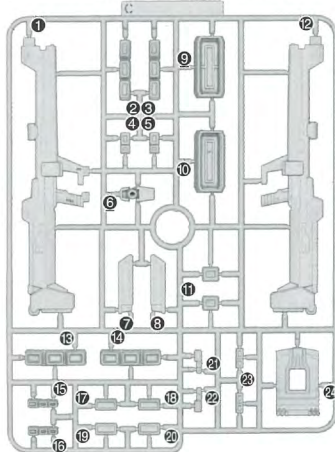
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



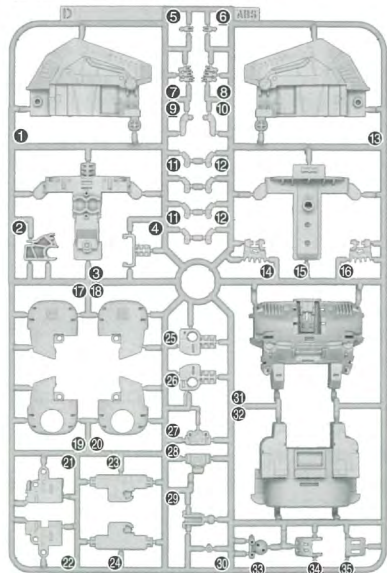
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



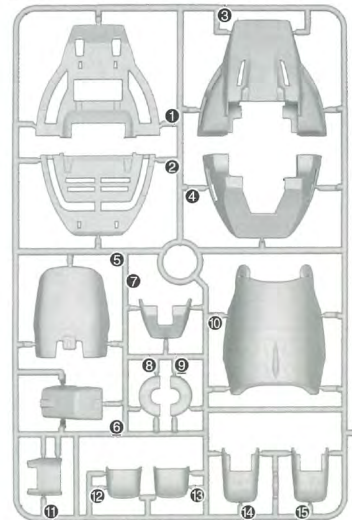
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



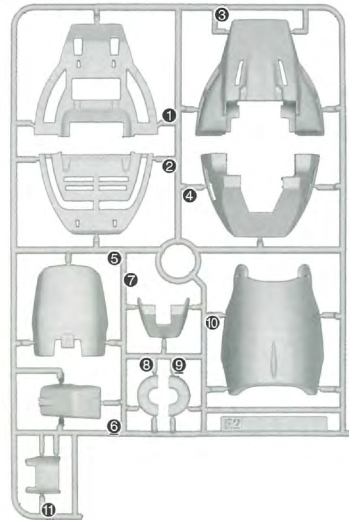
Dパーツ (ABS樹脂: ABS)



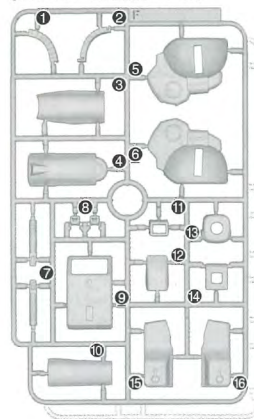
E1パーツ (スチロール樹脂: PS)



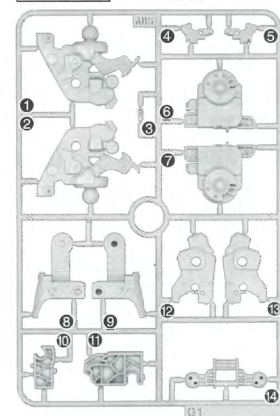
E2パーツ (スチロール樹脂: PS)



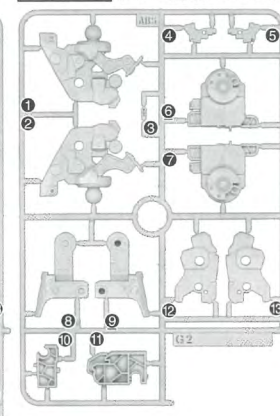
Fパーツ (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



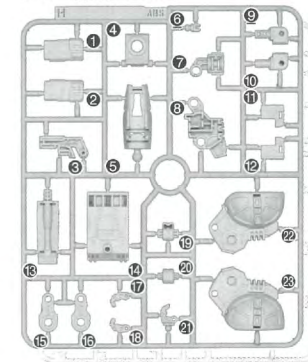
G1パーツ (ABS樹脂: ABS)



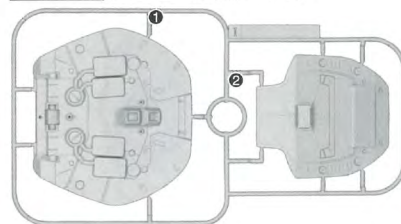
G2パーツ (ABS樹脂: ABS)



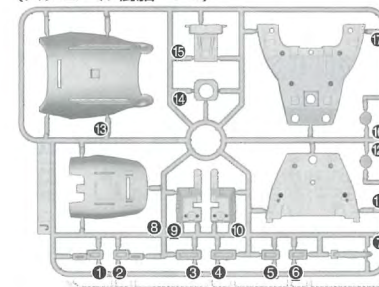
Hパーツ (×2)  
(ABS樹脂: ABS)



Iパーツ (スチロール樹脂: PS)



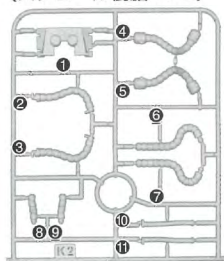
Jパーツ (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



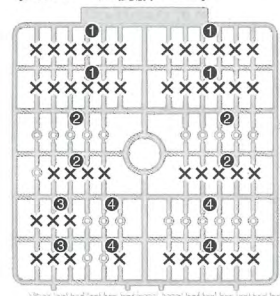
K1パーツ  
(スチロール樹脂: PS)



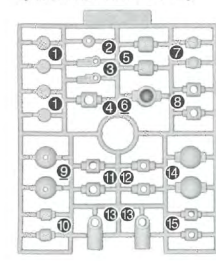
K2パーツ  
(スチロール樹脂: PS)



Lパーツ (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



PC-206  
(ポリエチレン: PE)



SB1パーツ  
(スチロール樹脂: PS)



マーキングシール……………1枚  
 ガンダムデカール……………1枚  
 パネルステッカー……………1枚  
 (PET樹脂: PET)

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

# 組み立て前の基本説明

部品の向きに注意してください

※組み立て図中に!!のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。

## 1 (胸部の組立)

1 (1) BODY UNIT



※奥までしっかりと、はめ込みます。

1 (2)



※奥までしっかりと、はめ込みます。

## ガンダムデカールの貼りかた

1 ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。



保護シート

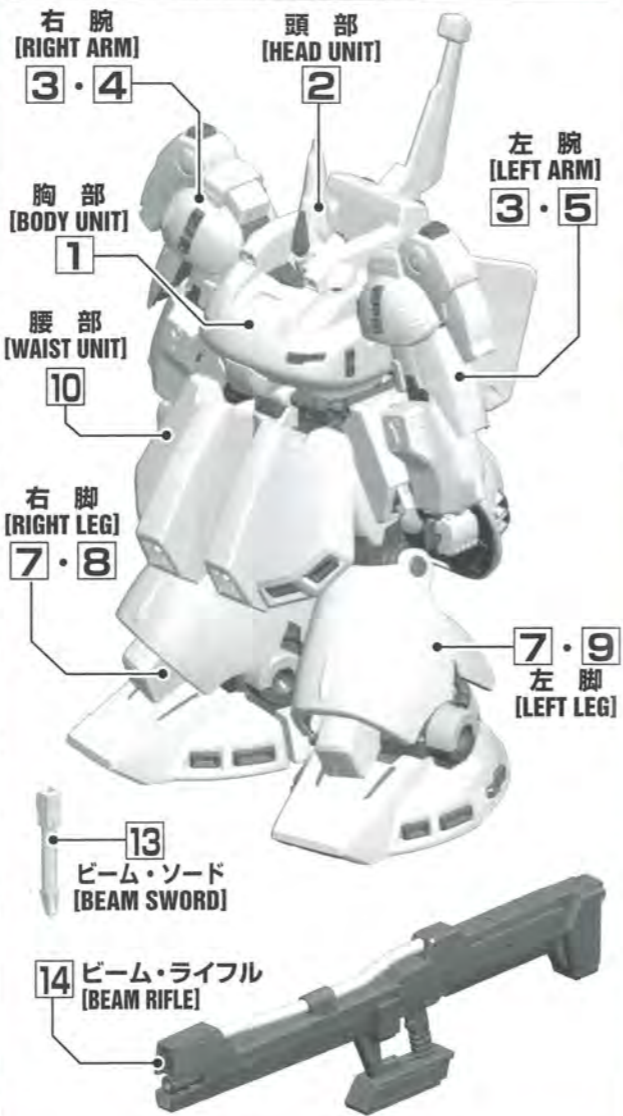
2 保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、すれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。



3 シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。

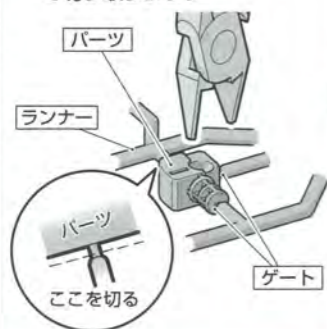
※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

説明書をよく読んで完成させましょう

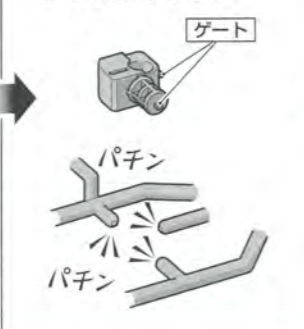


## パーツの切り取りかた

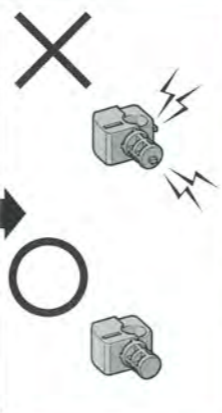
1 まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



2 パーツを切り離して持ちやすくしたところでゲート跡の処理に入ります。



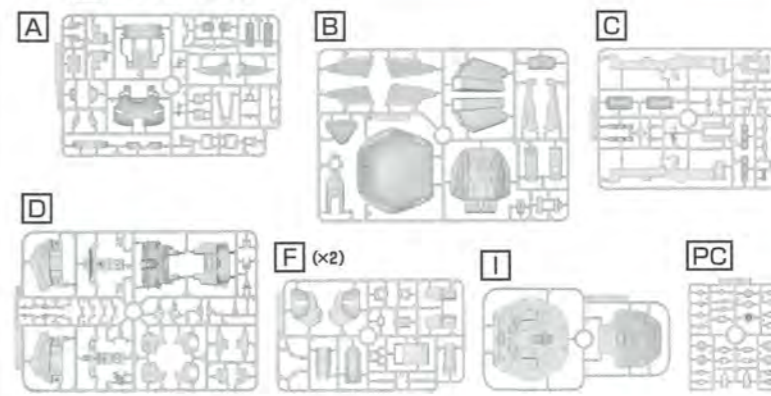
3 ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



## 1 BODY UNIT



・組立1で使用するパーツ



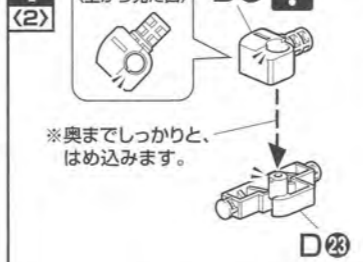
## 1 (胸部の組立)

1 (1) BODY UNIT



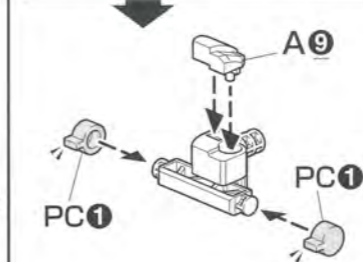
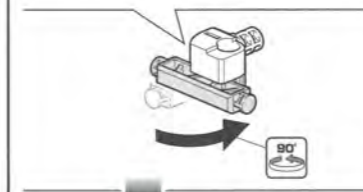
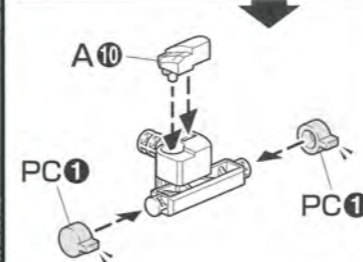
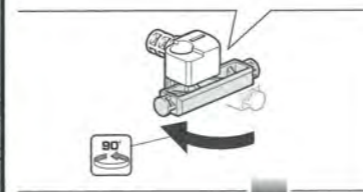
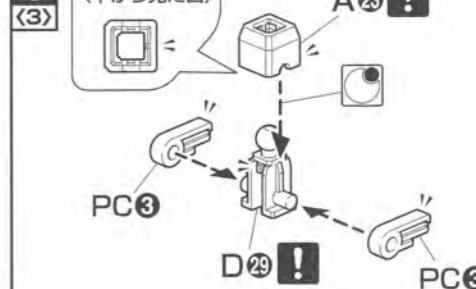
※奥までしっかりと、はめ込みます。

1 (2)

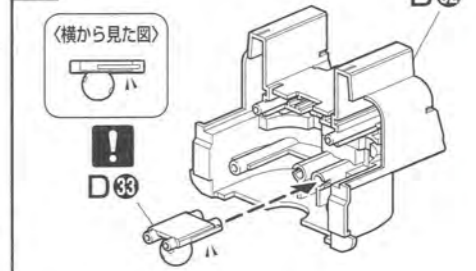


※奥までしっかりと、はめ込みます。

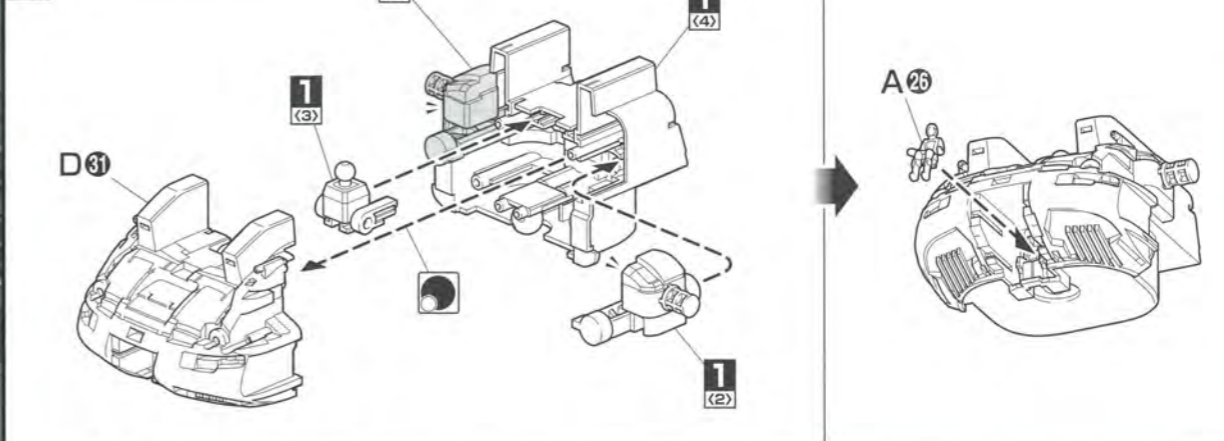
1 (3)



1 (4)



1 (5)



※組立図中の記号説明

! 向きに注意して組み立てる

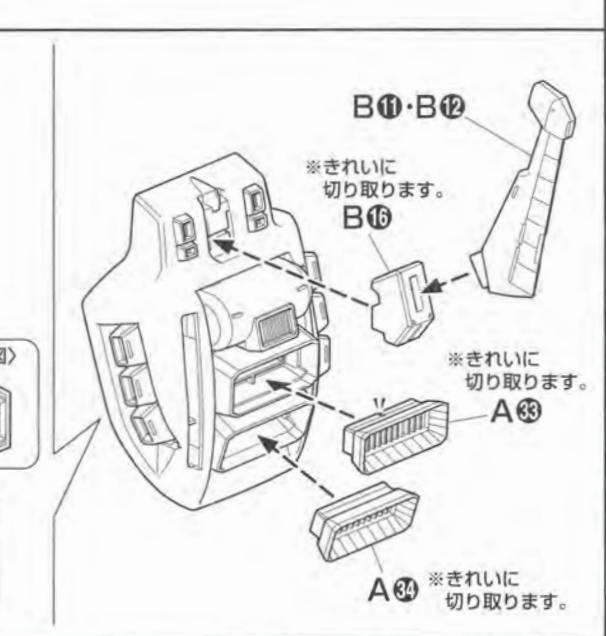
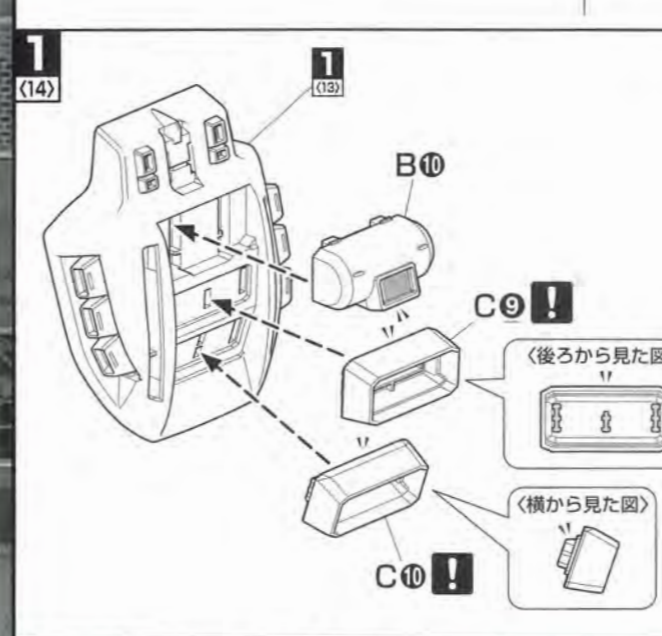
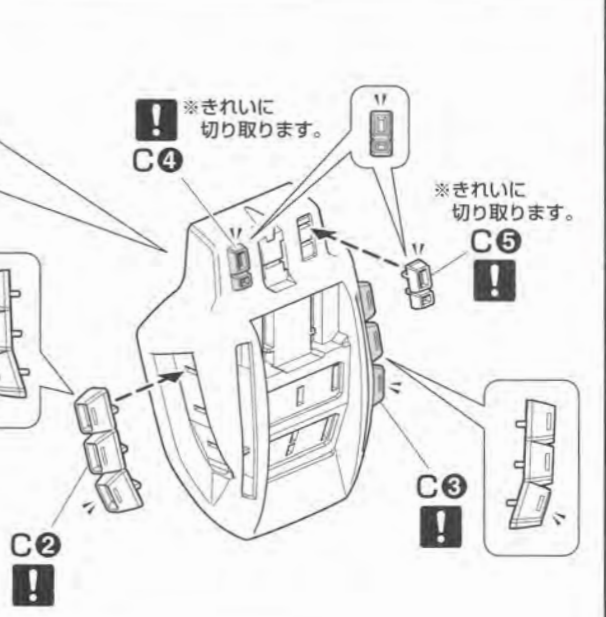
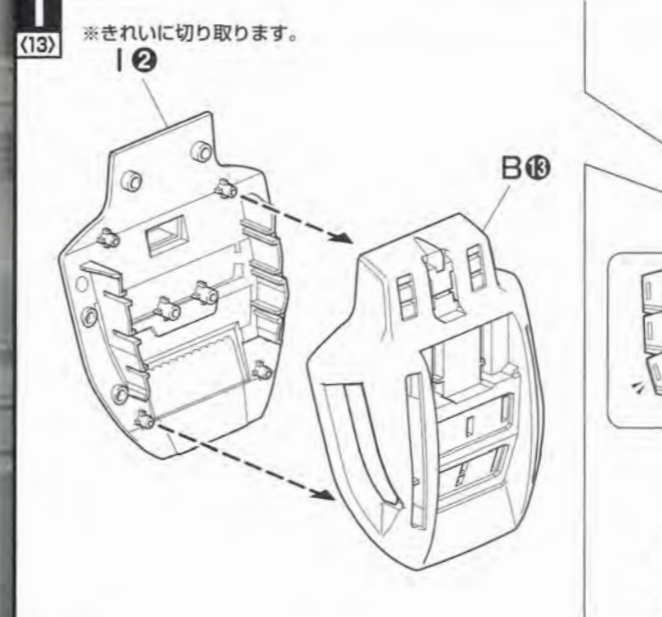
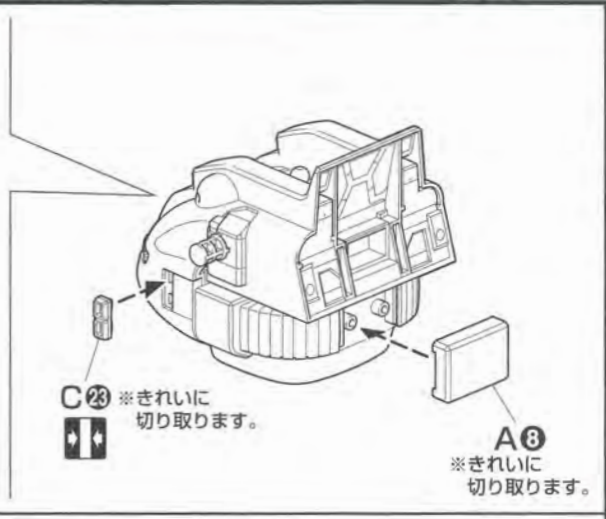
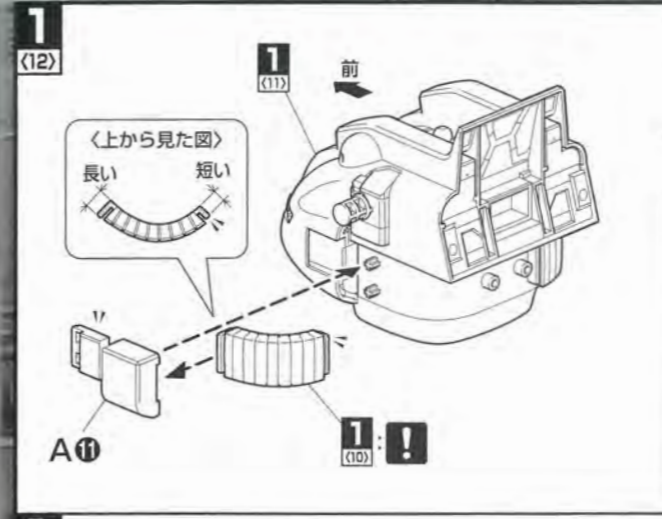
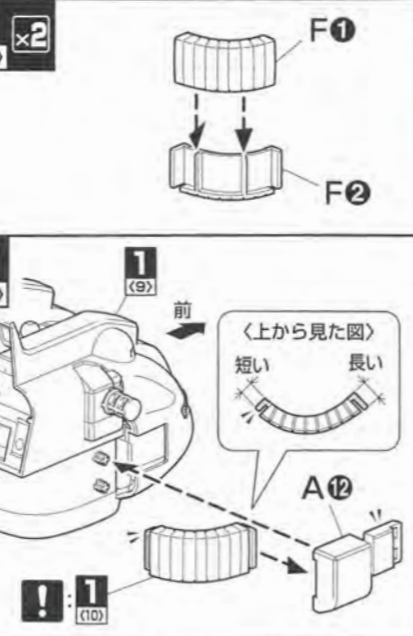
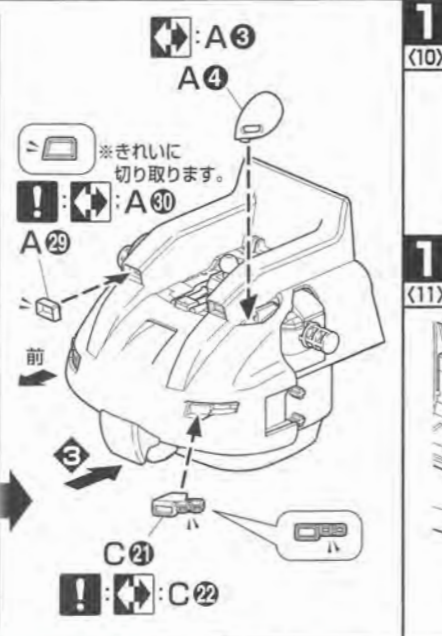
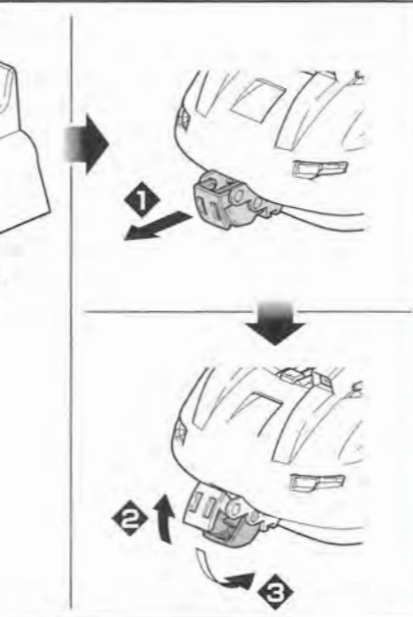
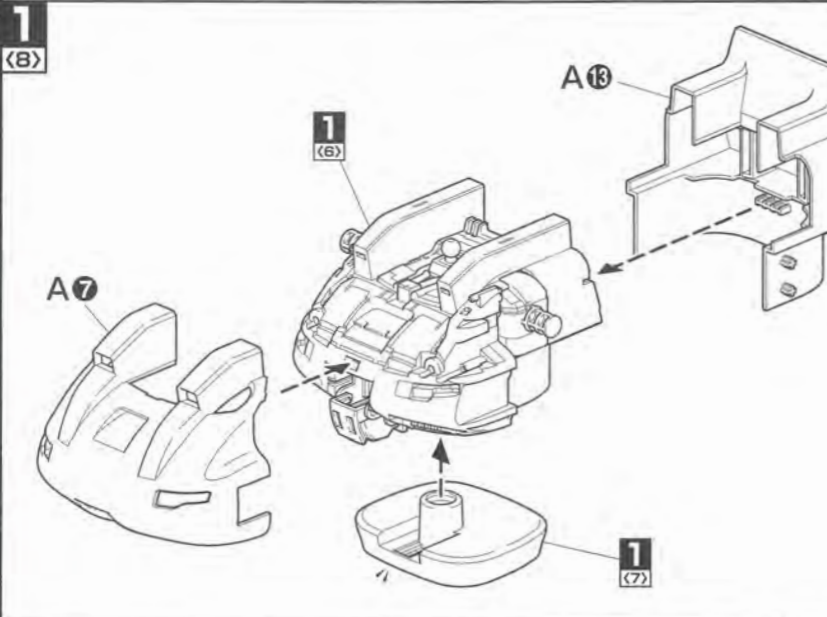
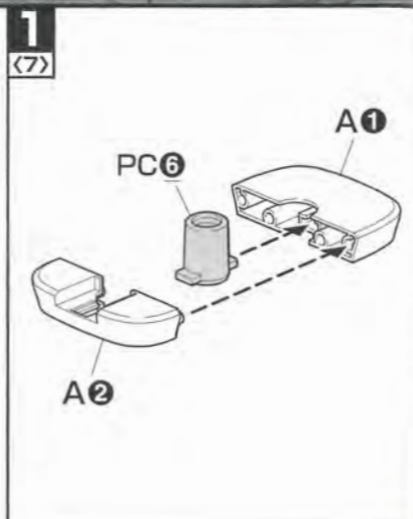
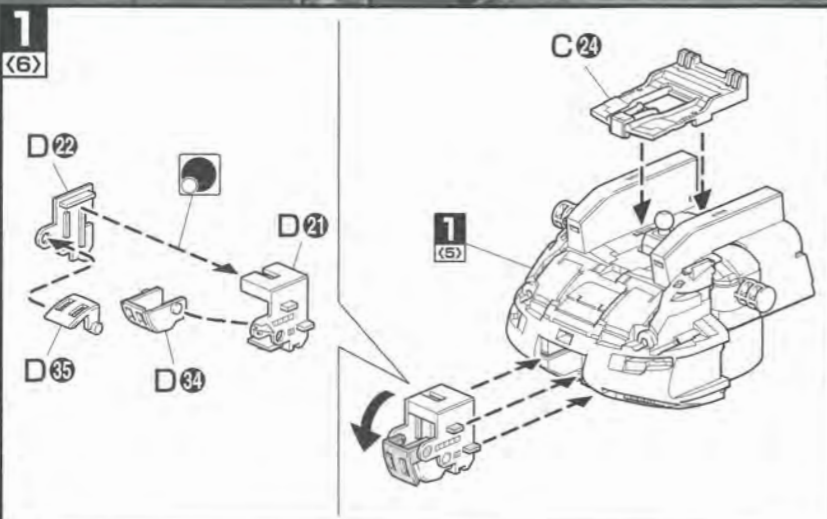
先組み立てる

90° 数値に合わせて回転させます。

後から組み立てる

【部品表】 PARTS LIST  
 【基本説明】 HOW TO  
 【胸部】 1 BODY UNIT  
 【頭部】 2 HEAD UNIT  
 【腕部】 3~5 ARM UNIT  
 【上半身】 6 UPPER BODY  
 【脚部】 7~9 LEG UNIT  
 【腰部】 10 WAIST UNIT  
 【下半身】 11 LOWER BODY  
 【完成】 12 FINAL ASSEMBLY  
 【武器】 13~15 WEAPONS  
 【シール】 SEAL

【部品表】 PARTS LIST  
 【基本説明】 HOW TO  
 【胸部】 1 BODY UNIT  
 【頭部】 2 HEAD UNIT  
 【腕部】 3~5 ARM UNIT  
 【上半身】 6 UPPER BODY  
 【脚部】 7~9 LEG UNIT  
 【腰部】 10 WAIST UNIT  
 【下半身】 11 LOWER BODY  
 【完成】 12 FINAL ASSEMBLY  
 【武器】 13~15 WEAPONS  
 【シール】 SEAL



**1** (15)

※きれいに切り取ります。  
B1・B2

※きれいに切り取ります。  
B3・B4

**2 HEAD UNIT**

・組立2で使用するパーツ

A D PC

**2 (頭部の組立) HEAD UNIT**

※折らないようにしっかり組み立ててください。

※切り取らないように注意してください。

〈横から見た図〉

**3 4 5 6 ARM UNIT**

・組立3・4・5・6で使用するパーツ

A C D F (x2) H (x2) J (x2) K1 K2 PC

**3 x2 (腕部の組立) ARM UNIT**

(1)

H9 PC13 H10 J14 !

〈横から見た図〉

**3 x2 (2)**

H7 H2 H8 J7 H1

**3 (3) x2**

H11 J10 PC10 J9 J15 K18 (K28) ! K19 (K29) !

**3 (4) x2**

F4 F15 F16 3 (3)

**4 (右腕の組立) RIGHT ARM**

(1)

D16 D8 D6 D12 D10 D12

**4 (2)**

H6 A19 F14 3

**3 (5) x2**

A15 F10 3 (4)

**5 (左腕の組立) LEFT ARM**

(1)

D14 D9 D5 D7 D11 D11

**5 (2)**

H6 A18 F14 3

PSYCHIC BATTLE

U.C.0088年。エゥーゴ、ティターンズ、アクシズは合従連衡を繰り返し、地球圏の情勢は目まぐるしく変化していた。「ゼダンの門」と「小惑星アクシズ」の激突を経て、ハマーンとの交渉に臨むシャムトフは、シロッコを帯同してグワタンを訪れる。そこにGディフェンサーとZガンダムが着艦。シロッコの危機を察知したサラがドック内でビーム・ライフルを撃ち、グワタンは混乱に陥る。それに乗じてシャムトフを亡き者としたシロッコは、暗殺の罪をハマーンになすり付け、シャムトフの遺志を継承するもバスクはこれに反発。エゥーゴ、ティターンズ、アクシズによる三つ巴の艦隊戦に発展する。「勝負するとは…」「このキュベレイを見くびるなよ」対峙するジ・Oとキュベレイ。ファンネルのビームがシロッコを援護するサラとレコアの武装を撃ち抜く。「そんなもので、いつまでも避けられるかい!!」邪魔者を排除したハマーンがシロッコ目かけ一斉にファンネルをけしかけ。「むっ、このサイキック!?!」シロッコは刹那の間瞑想する。と、ファンネルの挙動を看破するや、巨艦を翻してビーム・ライフルでファンネルを撃ち落とす。「!? しかし…ふっ!!」ハマーンはそのダメージをもとめせず、さらに自らの気を出す。キュベレイから薄紅色のオーラが立ち上り、コンソールを介してシロッコにダメージを与える。「この程度の…サイコ・ヒットであろうが!!」刮目したシロッコに応じてジ・Oもまた淡紫色のオーラをまとい、混戦のさなかにおいてジ・Oとキュベレイは、身じろぎもせずに相対していた。



END OF GRYPHIOS WAR

三つ巴の艦隊戦のさなか、アーガマが掌握した「グリプス2」のコロニー・レーザーによってティターンズ艦隊は壊滅してしまう。「これではエゥーゴには勝てん!?!」「シロッコ!!」劣勢を悟り、グリプスの宙域から離脱するジ・OをZガンダムが追う。「目の前の現実も見えない男が!!」「さかしかいだけの子供が何をいう!!」「さかしくて悪いか!!」互いのビームが交錯し、閃光とともにエネルギーが炸裂。その際に脱出したジ・Oは、一路ジュピトリスを目指す。追撃するZガンダムは、ジュピトリスの直上で再びジ・Oに戦いを挑む。傍観者を気取り、人の心を弄ぶシロッコに怒りをぶつけようとするカミーユは、死角から隠し腕を繰り出す狡猾なシロッコに翻弄されそうになる。しかし、かつて心を通わせた者たちが遺した想いに触れ、カミーユはその身を委ねる。「私の知らない新兵器か…!?!」不可思議な挙動を示すZガンダムをシロッコは訝しがる。「判るまい。戦争を手段にしているシロッコには、この、僕を通して出ている力が!!」「ふんっ、力だど?!」「そうだ!!」「カミーユはその力を表現できるマシンに乗ってるんだよ!!」「おんなの…声…!?!」そくりとしたものを感じたシロッコは、それを振り切るように2本のサーベルを振りかぶりライフルを乱射する。Zはグレネードを撃ちつつ突進して斬り結ぶと、今度は足下からサーベルを斬り上げ、身を操ってジ・Oのライフルを蹴り飛ばす。そのままジ・Oの側面から回り込んで距離をとると、ウェーブライダーに変形してスラスタを全開。ジュピトリスを背にしたジ・Oのcockpit目かけ猛進する。「うおああっ!!」「ジ、ジ・O!! なぜ動かんっ?!」ジ・Oはまるで金縛りにでも遭ったかのように、シロッコの操作を拒絶していた!!

※写真はイメージです。



PAINTING

※よりリアルに仕上げたい場合は、下の基本色をご覧ください。 ※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
●ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

ジ・O

本体等イエロー部の塗装色。 ホワイト (55%) + イエロー (35%) + オレンジイエロー (10%) + ブラック (少量)	動力パイプ等 レッド部の塗装色。 モンザレッド (100%)	スラスタ内部等 グリーン部の塗装色。 クリアブルー (65%) + ホワイト (20%) + ティタナグリーン (15%)
頭等ダークブルー部の塗装色。 インディブルー (35%) + ミッドナイトブルー (35%) + レッド (20%) + ホワイト (10%)	ビーム・ライフル、装甲裏面等 メタリックグレー部の塗装色。 黒鉄色 (80%) + シルバー (10%) + ブラック (10%) +	頭部モニアイの塗装色。 蛍光ピンク (100%)

バフテマス・シロッコ

顔 肌色部の塗装色。 はた色 (100%)	軍服 ソデ レッド部の塗装色。 モンザレッド (100%)	軍服 ホワイト部の塗装色。 ホワイト (100%)
髪 パープル部の塗装色。 パープル (60%) + ホワイト (40%)	軍服 ライン イエロー部の塗装色。 オレンジイエロー (100%)	



▲ 頭部モニアイは左右に可動。



▲ スライド、開閉式のcockpit。内部に着座状態のシロッコを再現。



▲ 腰部の動力パイプは2種のビーズ状外装で表現。



▲ 腕部、脚部のフレームやパイプ類を精密に再現。

GRYPHIOS WAR “グリプス戦役”の主要級MSをMGで確認せよ!!

「機動戦士Zガンダム」の最終決戦を彩る四機のMSが「マスターグレード」で勢揃い。各機体のコンセプトの違いを比較し、検証してみよう。



ゼータガンダムVer.2.0 (別売り)

百式 (別売り)

キュベレイ (別売り)

新解釈を取り入れ、ウェーブライダーへの変形ギミックやプロポーション、モビルスーツのアクションを追求。ハイパー・メガ・ランチャー付属。

対ビーム・コーティングをイメージさせる、全身のゴールド部分を華やかな金メッキで表現。ビーム・ライフル、クレイ・バズーカ等、豊富な武装を装備。

特徴的なシルエットを示す両肩の大型バンダーは、ボールジョイントで柔軟な可動を実現。首の二重関節と合わせ、流麗な飛行ポーズを演出。

©創通・サンライズ



▲ 大型の機体を支える脚部フレーム。太腿装甲はスライド式。股間軸は前後に可動。



▲ 全身に表記されたマーキング類が付属。



▲ パネル状ディテールと合わせ目の処理が出来るパネルステッカー。



▲ バンダイプラモデルアクションベース1 (別売り) を使用して、宇宙空間イメージでディスプレイ可能。

### 6 (x2) (上半身の組立) UPPER BODY

(1) x2

H23, H3, H2, H4, PC6

(2) x2

F12

※奥までしっかりと、はめ込みます。

### 7 8 9 LEG UNIT

### 6 (x3) (上半身の組立) UPPER BODY

(3) x2

F5, C11, F6, 6(2)

2 で作った頭部

1 で作った胸部

4 で作った右腕

5 で作った左腕

・組立7・8・9で使用するパーツ

D	E1	E2	G1	G2
J (x2)	K1	K2	PC	

### 7 (x2) (脚部の組立) LEG UNIT

(1) x2

G27, G17, PC14, G16 (G26)

! (K27) K17, (E28) E18, ! (K26) K16, (E29) E19

※各部品は、きれいに切り取ります。

### 7 (x2) (脚部の組立) LEG UNIT

(2) x2

J17, G10

E10 (E21)

※きれいに切り取ります。

### 7 (x3) (脚部の組立) LEG UNIT

(3) x2

(E23) E13, K10 (K20), J5, J6, J3, J4

※各部品は、きれいに切り取ります。

J10, E12 (E20)

※きれいに切り取ります。

### 7 (x2) (脚部の組立) LEG UNIT

(4) x2

J10, E12 (E20)

※きれいに切り取ります。

### 7 (x5) (脚部の組立) LEG UNIT

(5) x2

(E24) E14, G10 (G20)

### 7 (x6) (脚部の組立) LEG UNIT

(6) x2

E17 (E27), J1, J2

※きれいに切り取ります。



**7** (7) x2

〈後ろから見た図〉

(G21) G11

PC12 !

G12 (G22)

PC15

7 (6)

7 (8) x2

(G210) G110

(K23) K13

7 (9) x2

(G212) G112

K12 (K22)

**7** (10) x2

(G23) G13

(G25) G15

G14 (G24)

7 (8)

7 (9)

7 (11) x2

(G29) G19

PC11

G18 (G28)

7 (10)

7 (9)

**8** (1) [右脚の組立] RIGHT LEG

D17

PC9

D19

7

**8** (2) E13

E14

E11

8 (1)

K16

K14

**8** (3) E10

※きれいに切り取ります。 J13

**8** (4) E16

※きれいに切り取ります。 J8

**8** (5) E16

8 (2)

8 (4)

8 (3)

8 (4)

〈上から見た図〉

! J12

J16

**9** (1) [左脚の組立] LEFT LEG

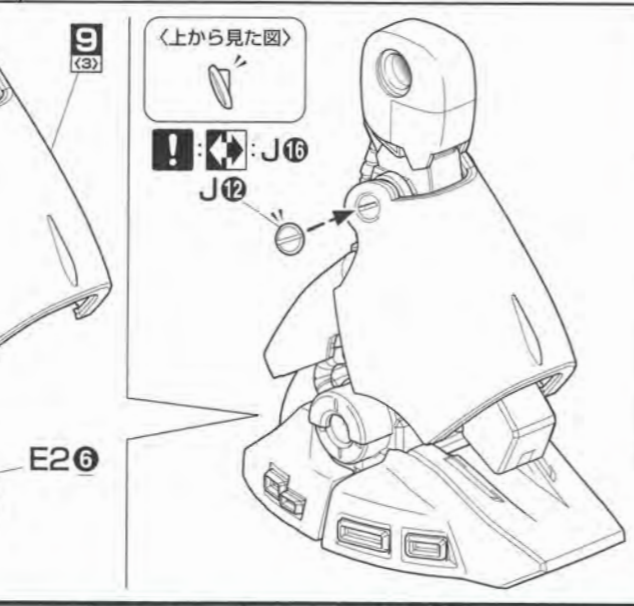
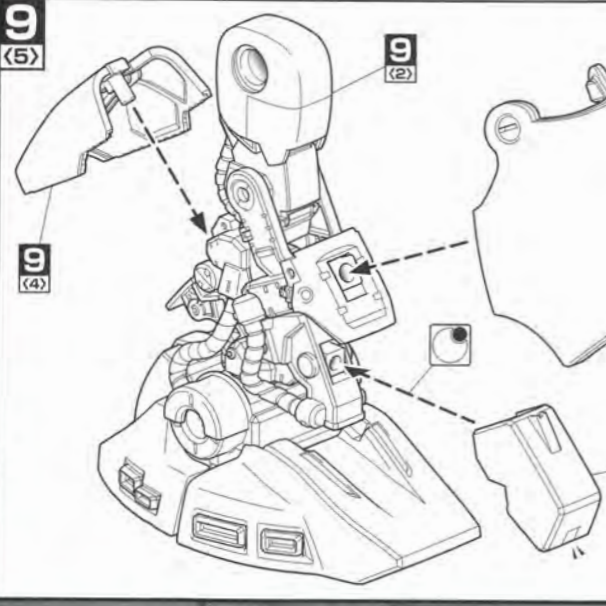
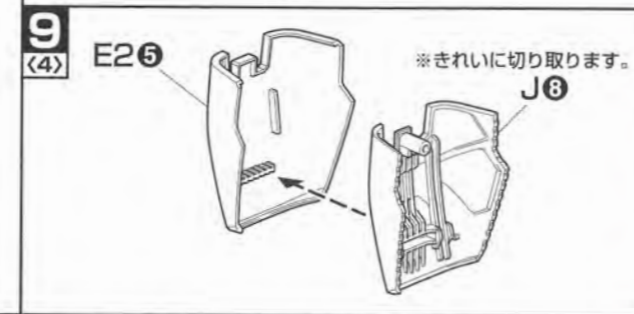
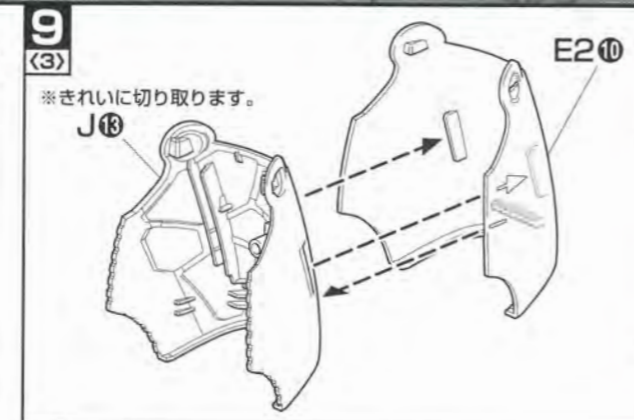
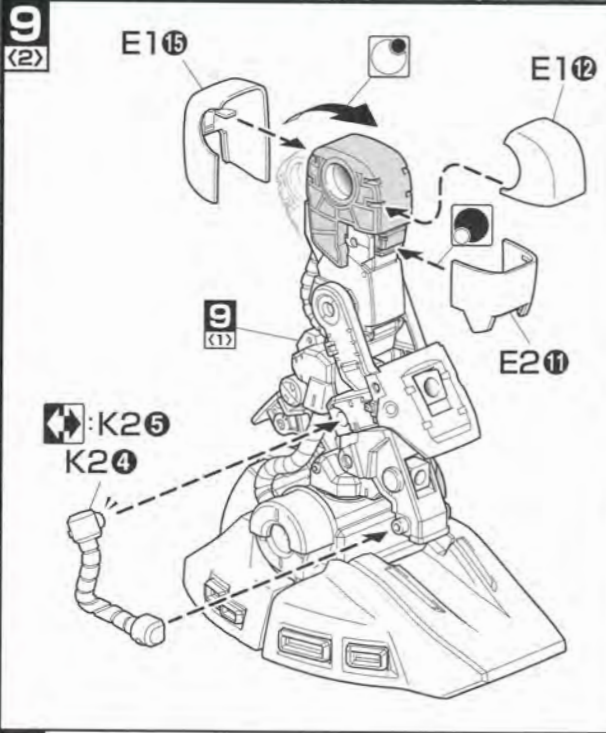
7

PC9

D18

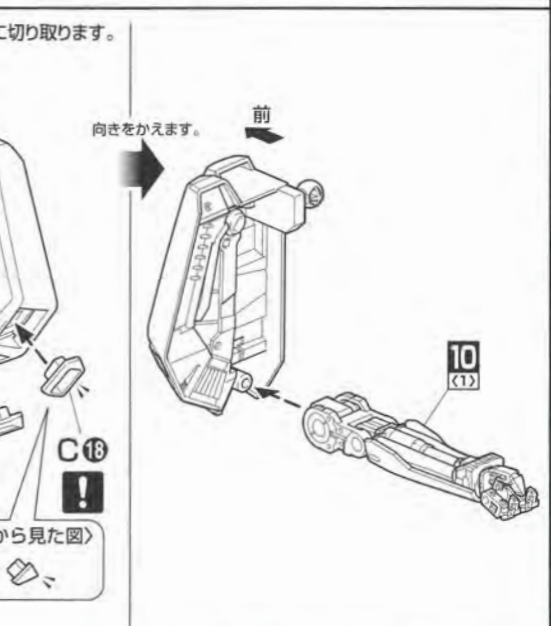
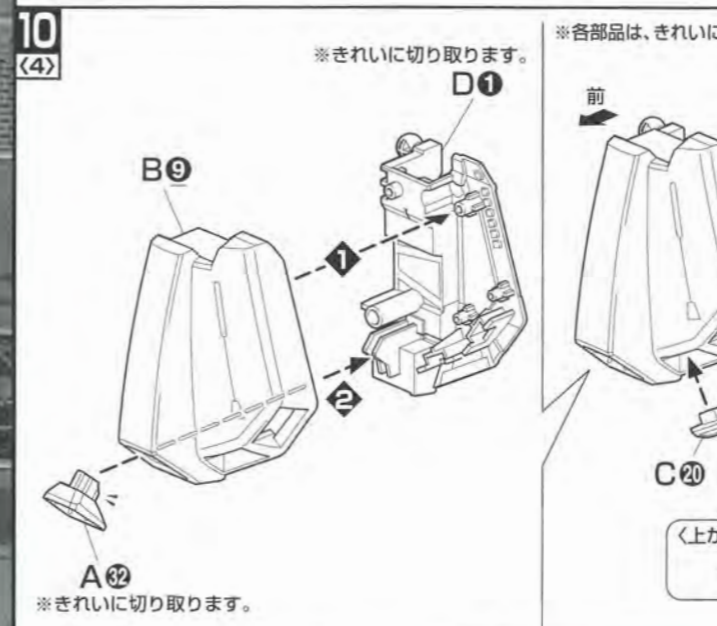
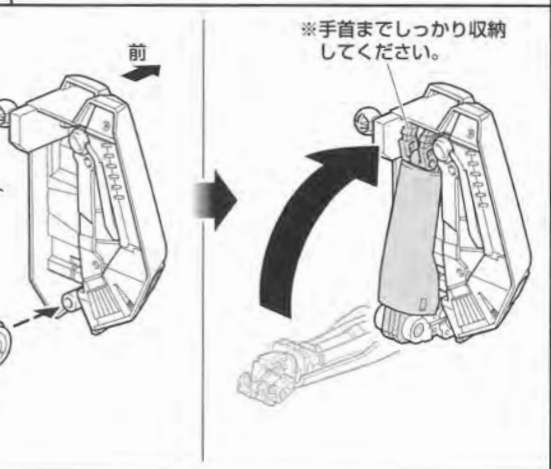
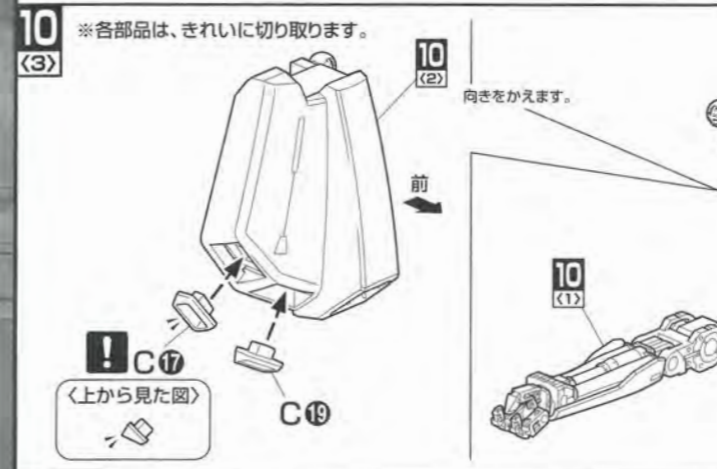
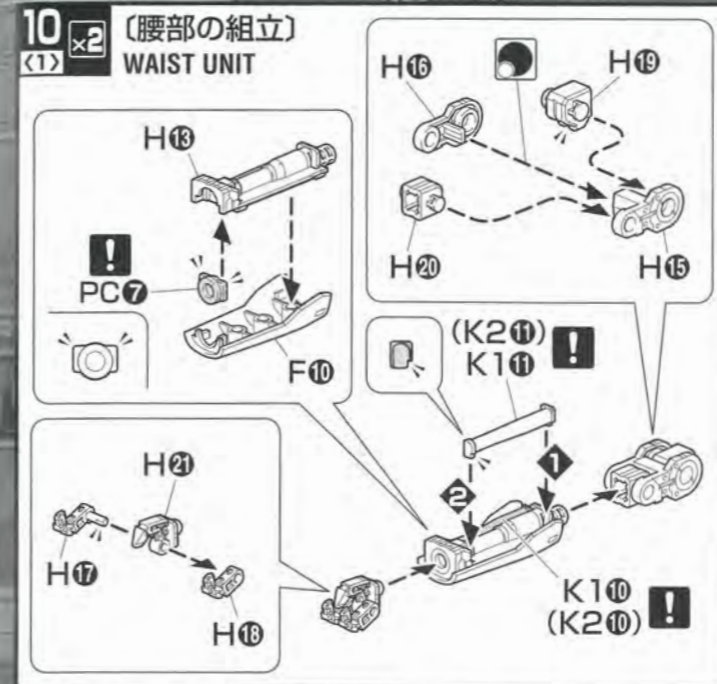
D20

7



・組立10・11・12で使用するパーツ

A	B	C	D	F (x2)	G1
H (x2)	I	K1	K2	L (x2)	PC



**10 (5)**

※手首までしっかり収納してください。

**10 (6)**

**!** G14 D2

**10 (7)**

PC8 D16 D3

**10 (7)**

x8 L4 x5 L2 x2 L4

前 K10 後

L4 L2 L4 L2 L4

**10 (8)**

B18 10 (7) 4 10 (3) 10 (5)

※奥までしっかりと、はめ込みます。

A16 2 B14

**10 (6)**

B17

前

〈横から見た図〉

**10 (9)**

※きれいに切り取ります。

B7

PC4 B6

**10 (8)**

x5 L4 x8 L2 x6 L4

前

後

L4 L2 L4 L2 L4

K10

**10 (10)**

**!** C16

C15

10 (9)の向きをかえたもの

〈下から見た図〉

C13 C14 B6

**10 (8)**

B15

**10 (11)**

x2 H14 F9

**11 (下身分の組立) LOWER BODY**

10 (11) 10 (10) 10 (11)

10 (11) で作った腰部

8 で作った右脚

9 で作った左脚

**10 (11)**

D4

※バンダイプラモデルアクションベース1 (別売り) を使用してディスプレイできます。

※脚の可動範囲が広がります。

**12 (完成) FINAL ASSEMBLY**

6

11

※A17は、好みの場所に飾ってください。

**13 14 15 WEAPONS**

・組立 13・14・15 で使用するパーツ

A C F (x2) SB1

・パネルステッカー

**13 (ビーム・ソードの組立) BEAM SWORD**

x4 F8 F7

**14 (ビーム・ライフルの組立) BEAM RIFLE**

x1 C1 A20 C12

**14**  
**(2)**

C6  
せまい  
C7・C8

**15**  
**(1)**

※左手にも持たせられます。

14で作った  
ビーム・ライフル

**15**  
**(2)**

(両腕に装備できます)

SB1 ①  
13で作った  
ビーム・ソード

**15**  
**(2)**

(両腕取り付ける)

**15**  
**(3)**

SB1 ①  
(両腕に装備できます)

**15**  
**(3)**

SB1 ①  
(両腕に装備できます)

**15**  
**(4)**

《モノアイの可動》

**15**  
**(5)**

《コクピットハッチの開け方》

**Seal** 下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

マーキングシールは「数字」、ガンダムデカールは「英字」で表記してあります。

【例】①・・・マーキングシール A・・・ガンダムデカール

**【ガンダムデカールの貼りかた】** ※P6のガンダムデカールの貼り方を参考に、あせらずゆっくり貼ってください。

1. 転写するマークを大きめに切り取ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすり取ります。

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもので、貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。

① 左肩は ①  
 ② 右肩は ①  
 ③ 左腕は ①  
 ④ 右腕は ①  
 ⑤ 左腕は ②  
 ⑥ 右腕は ②  
 ⑦ 左腕は ③  
 ⑧ 右腕は ③  
 ⑨ 左腕は ④  
 ⑩ 右腕は ④  
 ⑪ 左腕は ⑤  
 ⑫ 右腕は ⑤  
 ⑬ 左腕は ⑥  
 ⑭ 右腕は ⑥  
 ⑮ 左腕は ⑦  
 ⑯ 右腕は ⑦  
 ⑰ 左腕は ⑧  
 ⑱ 右腕は ⑧  
 ⑲ 左腕は ⑨  
 ⑳ 右腕は ⑨  
 ㉑ 左腕は ⑩  
 ㉒ 右腕は ⑩  
 ㉓ 左腕は ⑪  
 ㉔ 右腕は ⑪  
 ㉕ 左腕は ⑫  
 ㉖ 右腕は ⑫  
 ㉗ 左腕は ⑬  
 ㉘ 右腕は ⑬  
 ㉙ 左腕は ⑭  
 ㉚ 右腕は ⑭  
 ㉛ 左腕は ⑮  
 ㉜ 右腕は ⑮  
 ㉝ 左腕は ⑯  
 ㉞ 右腕は ⑯  
 ㉟ 左腕は ⑰  
 ㊱ 右腕は ⑰  
 ㊲ 左腕は ⑱  
 ㊳ 右腕は ⑱  
 ㊴ 左腕は ㉑  
 ㊵ 右腕は ㉑  
 ㊶ 左腕は ㉒  
 ㊷ 右腕は ㉒  
 ㊸ 左腕は ㉓  
 ㊹ 右腕は ㉓  
 ㊺ 左腕は ㉔  
 ㊻ 右腕は ㉔  
 ㊼ 左腕は ㉕  
 ㊽ 右腕は ㉕  
 ㊾ 左腕は ㉖  
 ㊿ 右腕は ㉖  
 ㊿ 左腕は ㉗  
 ㊿ 右腕は ㉗  
 ㊿ 左腕は ㉘  
 ㊿ 右腕は ㉘  
 ㊿ 左腕は ㉙  
 ㊿ 右腕は ㉙  
 ㊿ 左腕は ㉚  
 ㊿ 右腕は ㉚  
 ㊿ 左腕は ㉛  
 ㊿ 右腕は ㉛  
 ㊿ 左腕は ㉜  
 ㊿ 右腕は ㉜  
 ㊿ 左腕は ㉝  
 ㊿ 右腕は ㉝  
 ㊿ 左腕は ㉞  
 ㊿ 右腕は ㉞  
 ㊿ 左腕は ㉟  
 ㊿ 右腕は ㉟  
 ㊿ 左腕は ㊱  
 ㊿ 右腕は ㊱  
 ㊿ 左腕は ㊲  
 ㊿ 右腕は ㊲  
 ㊿ 左腕は ㊳  
 ㊿ 右腕は ㊳  
 ㊿ 左腕は ㊴  
 ㊿ 右腕は ㊴  
 ㊿ 左腕は ㊵  
 ㊿ 右腕は ㊵  
 ㊿ 左腕は ㊶  
 ㊿ 右腕は ㊶  
 ㊿ 左腕は ㊷  
 ㊿ 右腕は ㊷  
 ㊿ 左腕は ㊸  
 ㊿ 右腕は ㊸  
 ㊿ 左腕は ㊹  
 ㊿ 右腕は ㊹  
 ㊿ 左腕は ㊺  
 ㊿ 右腕は ㊺  
 ㊿ 左腕は ㊻  
 ㊿ 右腕は ㊻  
 ㊿ 左腕は ㊼  
 ㊿ 右腕は ㊼  
 ㊿ 左腕は ㊽  
 ㊿ 右腕は ㊽  
 ㊿ 左腕は ㊾  
 ㊿ 右腕は ㊾  
 ㊿ 左腕は ㊿  
 ㊿ 右腕は ㊿

※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。

●49は、好みの大きさに切り取って使用してもよいでしょう。